

広報担当が取材に行きます。あなたの身近にあるホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ちしています。カシャ!!  
秘書広報課 ☎0040 ✉koho@city.makinohara.lg.jp



祭壇に献花をする市遺族会

### 戦争のない明るい恒久平和を

#### ■牧之原市戦没者戦災死者追悼式

牧之原市戦没者戦災死者追悼式が5月21日、い〜らで執り行われました。

式典では、遺族会や関係者、あおぞら保育園の園児たちが祭壇に献花を行い、戦没者や戦災死者の冥福を祈り、平和への誓いを新たにしました。

市遺族会の池田司会長は、「戦争の悲惨さなどを後世に語り継ぐことが重要であり責務」と話しました。また、ご遺族の石神齊さん（静波区）による講演「戦時下に歌われた愛唱歌から戦争を振り返る」が行われました。

### 憧れの職業に一步近づく

#### ■相良中学校職場体験

相良中学校2年生121人が5月14日から16日までの3日間、市内の38事業所で職業体験を行いました。

この活動は、生徒が実際に働くことで、職場や職業の実態を知り、自分の将来の夢や、憧れの職業について理解を深めるきっかけを作ることを目的として、例年実施されています。

参加した生徒からは、「自分が興味のある職業を体験できて、なりたい気持ちが強まった」と、未来の自分に期待を膨らめた感想が聞けました。



地頭方こども園の園児たちと遊ぶ相良中学校の生徒

### 市の花アジサイ 色鮮やかに

#### ■秋葉公園のアジサイが見頃

秋葉神社参道沿いにある秋葉公園（川崎区）に咲く市の花アジサイが、6月上旬から見頃を迎えました。

同公園には、8種類約4,000株のアジサイが群生し、毎年5月下旬から6月下旬にかけて、遊歩道沿いに赤紫やピンク、白、水色の花を咲かせます。

梅雨入り前の5月下旬に公園を訪れた人は、色とりどりのアジサイの花をじっくり眺めたり、写真を撮影したりするなど、思い思いに楽しんでいました。



アジサイを楽しむ親子



協定書に署名をする徳田代表取締役と杉本市長

### スポーツツーリズムによるまちづくり

#### ■藤枝MYFCと包括連携協定書締結式

市と株式会社藤枝MYFCは5月15日、包括連携協定書を締結しました。

これは、藤枝MYFCとの連携強化を図り、ホームタウンデー開催による賑わいの創出および地域経済の活性化や食育セミナー開催による健康促進などを目的としたものです。

同社の徳田航介代表取締役は「スポーツが持つ力を通じて、観光などとも連携し、市民との交流を進め、ホームタウンとして一緒に盛り上げていきたい」と述べました。



被災地で水道管の漏水修繕を行う管工事協同組合員

### 被災地で一軒でも多くの断水を解消

#### ■市管工事協同組合が能登半島地震の被災地支援

市内の水道業者で構成する市管工事協同組合は5月7日、能登半島地震の被災地支援派遣の出発式を市役所榛原庁舎で行いました。

（公社）日本水道協会からの要請を受け、5月8日から14日まで、石川県珠洲市へ6人が派遣されたもの。出発式で、今回自らも派遣された同組合の増田修理理事長は「現地では3,000軒弱が断水しているため、一軒でも多くの断水が解消できるよう全力で取り組む」と話しました。

現地では水道管の修繕業務にあたりました。

### 子ども達に安心安全な学習環境を

#### ■市内小中学校に空間除菌消臭装置を寄贈

日機装株式会社静岡事業所はこのほど、同社が製造する空間除菌消臭装置200台を市内小中学校に寄贈しました。

これは同社がノーベル賞受賞者と共同開発した深紫外線LEDの技術を活用し、空気中の菌やウイルス、カビなどの微生物の除菌に役立つものです。

同社の中津留和男静岡事業所長は、「児童生徒に安心安全な学習環境の提供ができれば」と話し、杉本市長と橋本教育長に目録を手渡しました。寄贈品は、市内小中学校の全教室に設置しました。



杉本市長と橋本教育長に目録を手渡す中津留静岡事業所長

### コスプレで市の魅力を発信

#### ■まきコス2024

まきコス2024が5月12日に市内で開催されました。

アニメや漫画、ゲームなどの登場人物の衣装を着るなどして、その人物になりきる「コスプレ」の撮影会を通じて市の魅力を知ってもらいイベントで、実行委員会が市内で初開催したものです。

片浜海岸やカタショー・ワンラボ、大鐘家、喫茶店、寺院、ホテルの6カ所を会場に、市内外から集まった約50人の愛好家が自作した衣装や小道具に身を包み、思い思いに撮影を楽しみました。



片浜海岸で海をバックにポーズを取るコスプレ愛好家



砂浜のごみを拾う相良高校の生徒

### キレイな海を未来につなぐ

#### ■相良海岸清掃活動

相良高校は5月2日、さがらサンビーチの清掃活動を行いました。

この活動は奉仕活動の一環として、海水浴シーズンを前に地元の海岸をきれいにしているものです。昭和54年から始まり今年で46回目の開催となります。

当日は天候にも恵まれ、全校生徒324人や同校職員、地元企業なども参加。生徒らは砂浜に打ち上げられたプラスチックごみを中心に、袋に集めていきました。